

## 資料1

令和5年(2023年)4月26日  
高齢者計画・介護保険事業  
計画策定部会  
高齢者いきいき課

# 各種調査の概要

# 1 介護予防・日常生活圏域二一ズ調査

(1) 調査目的	要介護状態になる前の高齢者のリスクや社会参加状況を把握することで、地域診断に活用し、地域の抱える課題を特定する。
(2) 調査対象	市内在住の65歳以上で、介護保険の要介護認定を受けていない方(ただし、要支援認定者は対象者に含む) 10,500人(500人×21日常生活圏域) ※発送数10,462人
(3) 調査期間	令和4年(2022年)10月13日(木)～11月11日(金)
(4) 有効回答数	8,390人(80.2%)
(5) 調査結果	参考資料1(単純集計)

# 2 在宅介護実態調査

(1) 調査目的	「高齢者等の適切な在宅生活の継続」と「家族等介護者の就労継続」の実現に向けた介護サービスの在り方を検討する。
(2) 調査対象	市内在住の65歳以上で、在宅で生活をしている要支援・要介護認定を受けている方のうち、申請・区分変更申請に伴う認定調査を受ける(受けた)方 800人
(3) 調査期間	令和4年(2022年)12月16日(金)～令和5年(2023年)2月3日(金)
(4) 有効回答数	463人(57.9%)
(5) 調査結果	参考資料2(単純集計)、参考資料3(速報版 ※国から示された分析ソフトを用いて作成)

### 3 介護事業所調査

(1) 調査目的	八王子市高齢者計画・第9期介護保険事業計画を策定するための基礎資料とする。
(2) 調査対象	市内介護保険サービス事業所、住宅型有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅618事業所
(3) 調査期間	令和4年(2022年)12月16日(金)～令和5年(2023年)1月27日(金)
(4) 有効回答数	351事業所 (56.8%)
(5) 調査結果	参考資料4 (単純集計)

※以下の「3-1 介護人材実態調査」、「3-2 居所変更実態調査」は介護事業所調査の中で実施

#### 3-1 介護人材実態調査

(1) 調査目的	介護人材の実態を把握し、介護人材の確保に向けて必要な取組等を検討する。
(2) 調査対象	市内介護保険サービス事業所 542事業所
(3) 有効回答数	305事業所 (56.3%)
(4) 調査結果	参考資料5 (速報版 ※国から示された分析ソフトを用いて作成)

#### 3-2 居所変更実態調査

(1) 調査目的	過去1年間の新規入居・退去の流れや、退去の理由などを把握し、住み慣れた住まい等で暮らし続けるために必要な機能等を検討する。
(2) 調査対象	市内介護施設 (住宅型有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、グループホーム、特別養護老人ホーム等) 138施設
(3) 有効回答数	77施設 (55.8%)
(4) 調査結果	参考資料6 (速報版 ※国から示された分析ソフトを用いて作成)

## 4 在宅生活改善調査（ケアマネジャー調査）

(1) 調査目的	「(自宅等にお住まいの方で)現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている利用者」の実態を把握し、地域に不足する介護サービス等を検討する。
(2) 調査対象	市内居宅介護支援事業所、(看護)小規模多機能型居宅介護事業所 149事業所、ケアマネジャー467人
(3) 調査期間	令和5年(2023年)3月9日(木)～3月29日(水)
(4) 有効回答数	集計中
(5) 調査結果	集計中

### 【今後実施する調査】

	調査名称	調査対象	調査期間
5	市民意識調査	市内在住の18歳以上の市民 2,000人	令和5年(2023年)7月頃(予定)
6	包括調査	市内高齢者あんしん相談センター 21事業所	未定
7	認知症本人への調査	未定	未定